

科目名称：	会計実務演習Ⅰ	
担当者名：	藤元 宏一、小酒 義幸、眞田 浩一	
区分	授業形態	単位数
専門教育科目	演習	2
授業の目的・テーマ		
本演習では、経営全般を計数的に捉え理解し、財産管理・経営成績・財政状態を見て考えることにより、経営改善や仕事の改善のヒントを見つけだそうとする意欲と知識・技能を持った経営人材の育成をめざしている。そのため、簿記の基本的な仕訳、各種帳簿の扱い方、試算表、精算表の作成方法、決算処理について学んでいく。		
授業の達成目標・到達目標		
7月に行われる全国経理教育協会の簿記能力検定試験3級合格を授業の達成目標とする。併せて、会計実務演習Ⅱにおいて目標とする日本商工会議所の簿記検定試験3級合格を目指し、関連内容も学んでいく。		

ビジネス実務学科	ディプロマポリシー（卒業認定・学位授与の方針）	重点項目
DP(1)	建学の精神と設立の理念を基に、ビジネス社会で求められる基礎知識を修め、地域社会を理解するとともに多様な文化に対応できる幅広い教養が身につけている。	○
DP(2)	医療事務や観光業を含むビジネスの専門知識や技能を身につけ、各種資格を取得し、ビジネスワーカーとして他者と協調・協働することのできる実践力を身につけている。	
DP(3)	多様なビジネス社会に対応できるよう豊かな人間性を養い、人との関わりの中で自己の考えを的確に表現するとともに、他者の意見を尊重し良好な信頼関係を築いていくことができる。	
DP(4)	学生一人ひとりが、ゼミナールを通して、ビジネス現場における様々な課題に取り組み解決する学修経験を積み重ねることで、その場の状況に応じた活用力を身につけている。	

評価方法/ディプロマポリシー	検定試験（定期試験）	クイズ 小テスト	提出課題 （レポート含む）	その他	合計
ビジネスDP(1)	90			10	100
ビジネスDP(2)					0
ビジネスDP(3)					0
ビジネスDP(4)					0
					100

実務経験のある教員の担当	担当教員の実務経験の内容（内容・経験年数を記載）	
あり	《内容1》 小酒 義幸：税理士	《経験年数1》 20年
	《内容2》 眞田 浩一：税理士	《経験年数2》 19年
	《内容3》	《経験年数3》
	《内容4》	《経験年数4》

評価ルーブリック	すばらしい	とてもよい	よい	要努力

授業の内容・計画	事前事後学修の内容	事前事後学修時間(分)
第1回 授業の進め方、成績評価について、簿記の目的	教科書のP2～7を事前に読んでおくこと	20分
第2回 会計期間、財務諸表	簿記の目的の復習	20分
第3回 損益計算書と貸借対照表の関係	会計期間、財務諸表の復習	20分
第4回 全経簿記3級第2問対策(授業内でディスカッションをしながら演習を進める)	損益計算書と貸借対照表の復習	20分
第5回 取引とは何か、取引記入勘定	全経簿記3級第2問対策の復習	20分
第6回 仕訳、勘定口座への転記	取引とは何か、取引記入勘定の復習	20分
第7回 試算表作成	仕訳、勘定口座への転記の復習	20分
第8回 三分割法、商品の売買(掛取引)、商品の返品および値引、引取運賃・発送費	試算表作成の復習	20分
第9回 前払金・前受金	三分割法、商品の売買(掛取引)、商品の返品および値引などの復習	20分
第10回 現金、現金過不足	前払金・前受金の復習	20分
第11回 当座預金、当座借越	現金、現金過不足の復習	20分
第12回 当座勘定、約束手形	当座預金、当座借越の復習	20分
第13回 手形の裏書、手形の割引	当座勘定、約束手形の復習	20分
第14回 貸付金・借入金、手形貸付金・手形借入金	手形の裏書、手形の割引の復習	20分
第15回 未収金・未払金、立替金・預り金	貸付金・借入金、手形貸付金・手形借入金の復習	20分
第16回 仮払金・仮受金	未収金・未払金、立替金・預り金の復習	20分
第17回 有形固定資産、収益と費用	仮払金・仮受金の復習	20分
第18回 訂正仕訳	有形固定資産、収益と費用の復習	20分
第19回 合計残高試算表	訂正仕訳の復習	20分
第20回 全経簿記3級第5問対策(1)(授業内でディスカッションをしながら演習を進める)	合計残高試算表の復習	20分

授業の内容・計画	事前事後学修の内容	事前事後学修時間(分)
第21回 全経簿記3級第5問対策(2)(授業内でディスカッションをしながら演習を進める)	全経簿記3級第5問対策(1)の復習	30分
第22回 全経簿記3級第5問対策(3)(授業内でディスカッションをしながら演習を進める)	全経簿記3級第5問対策(2)の復習	30分
第23回 全経簿記3級第3問対策(1)(授業内でディスカッションをしながら演習を進める)	全経簿記3級第5問対策(3)の復習	30分
第24回 全経簿記3級第3問対策(2)(授業内でディスカッションをしながら演習を進める)	全経簿記3級第3問対策(1)の復習	30分
第25回 合計試算表、主要簿と補助簿	全経簿記3級第3問対策(2)の復習	30分
第26回 仕訳帳と総勘定元帳、現金出納帳、当座預金出納帳	合計試算表、主要簿と補助簿の割引の復習	20分
第27回 小口現金出納帳、受取・支払手形記入帳	仕訳帳と総勘定元帳、現金出納帳、当座預金出納帳の復習	20分
第28回 仕入・売上帳、売掛金・買掛金元帳	小口現金出納帳、受取・支払手形記入帳の割引の復習	20分
第29回 商品有高帳、各勘定と補助簿の関係	仕入・売上帳、売掛金・買掛金元帳の割引の復習	20分
第30回 3伝票制	商品有高帳、各勘定と補助簿の関係の割引の復習	20分
<p>事前事後学修時間については、受講するにあたっての最低限の目安を明記したが、単位取得のためには原則として授業時間と事前事後学修を含め短期大学設置基準で規定された学修時間が必要である。</p> <p>また、事前事後学修としては、次回までの課題プリント(小レポート)をまとめることになる。</p>		
成績評価の方法・基準		
<p>定期試験は、実施しない。その他の評価配分は、以下のとおりである。</p> <p>全国経理教育協会の簿記能力検定試験3級(7月実施)の成績90%、授業への貢献・積極的関与10%で評価する。なお、全国経理教育協会の簿記能力検定試験3級不合格者については定期試験を行い、80/100点換算で評価する。</p>		
課題に対するフィードバック		
定期試験は、希望者には事務局を通して返却する。		
教科書・参考書		
<p>スラスラできる日商簿記3級テキスト2版 最新の出題区分表対応版、大原出版、2016年</p> <p>スラスラできる日商簿記3級問題集2版 最新の出題区分表対応版、大原出版、2016年</p> <p>簿記能力検定試験過去問題集3級(全国経理教育協会発行)</p> <p>※2019年改訂版が出版される可能性が高い</p>		